なすかしの森
活動プログラム集

2025年4月改定

独立行政法人　国立青少年教育振興機構　国立那須甲子青少年自然の家

国立那須甲子青少年自然の家

	番号	活動名	活動期間	所要時間	研修指導員依頼※1	指導料
登山	①	茶臼岳登山	5～10月	3～5時間	○	10,000円※2
トレック・ハイク	②	なすかしの森トレッキング	5～10月	3～4時間	○	5,000円～※2,3
	③	あぶくま川源流探検	5～10月	3時間	○	5,000円～※2,3
	④	パノラマハイキング	5～10月	1～2時間	○	5,000円～※2,3
	⑤	ナイトハイキング	5～10月	1時間		
雪中活動	⑥	スノーシューハイキング	1・2月	2～3時間	○	5,000円～※2,3
	⑦	そり・スノーチューブ	1・2月	2～3時間		
	⑧	雪遊び	1・2月	1～2時間		
炊事活動	⑨	野外炊事	5～10月	3～4時間		
創作活動	⑩	白河だるまの絵付け	通年	1～2時間		
	⑪	焼き板	5～10月	2～3時間		
レクリエーション活動	⑫	オリエンテーリング	5～10月	2～3時間		
	⑬	なすかしの森ココドコ	5～10月	1～2時間		
	⑭	自然の家ココドコ	通年	1～2時間		
	⑮	なすかし探偵団	通年	2～3時間		
	⑯	キャンプファイヤー	通年	1～2時間		
	⑰	キャンドルファイヤー	通年	1～2時間		
	⑱	ニュースポーツ	通年	1～3時間		
	⑲	ボッチャ（パラスポーツ）	通年	1～3時間		
文化活動	⑳	熊撃ちの話	通年	1時間	◎	5,000円
	㉑	那須どうぶつ王国	通年	2～5時間		

※1　○は指導依頼が可能。◎は指導依頼が必須。

※2　指導員1人あたりの料金です。

※3　半日（午前もしくは午後のみ）の場合は5,000円、

1日（正午をまたぐ）の場合は10,000円

① 茶臼岳登山

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="6">那須連山の中央に位置する活火山。今もなお白い噴煙を吹きあげています。ロープウェイで８合目まで上がれ、眼下に広がる大パノラマを見ることができます。さらに山頂までは歩道も整備されているので、気楽に登山を楽しむことができます。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="6">・体力の向上を図ることができます。
・チャレンジ精神や忍耐力を養うことができます。
・課題解決に向けて仲間との協調性や自主性を育むことができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">条件</td><td>対象</td><td colspan="2">小学５年生～</td><td>人数</td><td colspan="2">制限はないが、40 名につき１人の引率者が必要</td></tr>
<tr><td>時期</td><td colspan="5">５月～10 月</td></tr>
<tr><td>実施の判断</td><td colspan="5">降雨量５㎜/h、風速 10m/s を超えるときは中止
大雨警報、雷注意報、竜巻警戒情報、記録的な短時間の大雨情報が発表されたときは中止
台風の接近や暴風警報が発表されたときは中止</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td colspan="2">団体（準備物）</td><td colspan="2">個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">□トランシーバー
（必要に応じて）
□地図
□熊鈴（10 人で１個程度）</td><td colspan="2">□救急セット
□非常時用簡易トイレ
□非常用水、非常食</td><td colspan="2">□リュック（ザック）
□防寒具　□手袋　□帽子
□水分（１L 程度）□タオル
□雨具（上下セパレート）</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="6">・代表責任者…登山実施の判断をする。研修指導員との事前打合せを行う。
・グループ責任者…健康状態の把握を行う（学校利用では担任）。
・救急係…救急セットの携帯と応急処置を行う。
・本部係…自然の家又は登山口で途中下山者の対応や緊急車両要員として待機する。</td></tr>
<tr><td>研修指導員の役割</td><td colspan="6">・依頼団体より利用の１週間前までに、活動内容について打ち合わせを行う。
・活動当日、実施の可否について団体と相談をする。
・登山開始、山頂到着（又は下山開始）、下山完了の連絡を行う。
・登山経路の案内、危険箇所の注意喚起を行う。
・活動終了後、事務室にて活動報告書を作成し、提出する。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="6">・物品の貸出を行う。
・登山開始、山頂到着（又は下山開始）、下山完了の連絡を受ける。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（５時間）
（９㎞）
※ロープウェイ使用時
（３時間）
（１．６㎞）</td><td colspan="6">【準備】
・研修指導員を派遣する場合は、「研修指導員派遣依頼書」を提出してください。
・実地踏査をして、ルート、所要時間、危険箇所、疲労度等を確認してください。
・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。
【活動】
・トイレを済ませます。
・安全面について説明します。
・活動を開始します。
【実施後】
・靴の汚れを落とします。
・貸出物品を返却します（事務室）。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="6">・山開きは、例年５月８日です（５月上旬頃は、残雪があるので注意）。
・一般登山者も多く、特に紅葉シーズンは駐車場が満車になることがあります。
・ロープウェイで山頂駅まで登ると、約 50 分で山頂に到着します。
・研修指導員を依頼し、ロープウェイ使用の場合、運賃は団体側で負担となります。
・自然の家から峠の茶屋（登山口）までは車（バス）で 60 分程度です。</td></tr>
</table>

② なすかしの森トレッキング

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">清流の冷涼な流れを感じながら自然を満喫できるハイキングコースです。小学５年生理科の学習「流れる水のはたらき」に関連付けて、浸食・運搬・堆積などの水の作用や、上流の川の様子を観察する体験学習をすることができます。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・体力の向上を図ることができます。
・恵まれた自然の中で、動植物の観察などをすることで、自然を愛する心情を養います。
・流れる水のはたらきについて、観察学習をすることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">条件</td><td>対象</td><td>小学５年生〜</td><td>人数</td><td>制限はないが、40 名につき１人の引率者が必要</td></tr>
<tr><td>時期</td><td colspan="3">５月〜10 月</td></tr>
<tr><td>実施判断</td><td colspan="3">降雨量５㎜/h、風速 10m/s を超えるときは中止
大雨警報、雷注意報、竜巻警戒情報、記録的な短時間の大雨情報が発表されたときは中止
台風の接近や暴風警報が発表されたときは中止</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td>団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">□トランシーバー
（必要に応じて）
□地図
□熊鈴（10 人で１個程度）</td><td>□救急セット
□非常用水、非常食</td><td>□リュック（ザック）
□水分（1Ｌ程度）□タオル
□雨具（上下セパレート）
□手袋　□帽子</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・健康観察…参加者の健康状態を把握する。
・安全対策…活動の前後で点呼を行う。
・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。
・学習指導…参加者の実態に即した指導と支援を行う。</td></tr>
<tr><td>研修指導員の役割</td><td colspan="4">・依頼団体より利用の１週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。
・活動当日、実施の可否について団体と相談をする。
・経路の案内、危険箇所の注意喚起を行う。また、自然観察の説明を行う。
・活動終了後、事務室にて活動報告書を作成し、提出する。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">・物品の貸出を行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（３～４時間）</td><td colspan="4">【準備】
・研修指導員を派遣する場合は、「研修指導員派遣依頼書」を提出してください。
・実地踏査をして、ルート、所要時間、危険箇所、疲労度等を確認してください。
・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。
【活動】
・トイレを済ませて集合します。
・安全面について説明します。
・活動を開始します。
【実施後】
・靴の汚れを落とします。
・貸出物品を返却します（事務室）。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・コースが濡れていたり、浮石があったりしますので転倒に注意して歩いてください。
・大雨の後など地盤が緩み、落石などの可能性もあります。
・途中で車道を渡ります。車の往来に気を付けて渡ってください。
・水分補給を徹底し、熱中症に注意してください。</td></tr>
</table>

③ あぶくま川源流探検

概要	自然の家の裏手から阿武隈川源流に下るハイキングコースです。野鳥の鳴き声や渓流の音を耳にし、思う存分自然を感じることができます。
ねらい	・体力の向上を図ることができます。 ・恵まれた自然の中で動植物の観察などをすることで、自然を愛する心情を養います。 ・天然記念物である剣桂（けんかつら）について学ぶことができます。
条件	対象：小学５年生～ 人数：制限はないが、40 名につき１人の引率者が必要 時期：５月～10 月 実施判断：降雨量５㎜/h、風速 10m/s を超えるときは中止 大雨警報、雷注意報、竜巻警戒情報、記録的な短時間の大雨情報が発表されたときは中止 台風の接近や暴風警報が発表されたときは中止
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）： □トランシーバー （必要に応じて） □地図 □熊鈴（10 人で１個程度） 団体（準備物）： □救急セット □非常用水、非常食 個人（準備物）： □リュック（ザック） □水分（１L 程度）□タオル □雨具（上下セパレート） □手袋　□帽子
引率者の役割	・健康観察…参加者の健康状態を把握する。 ・安全対策…活動の前後で点呼を行う。 ・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。 ・学習指導…参加者の実態に即した指導と支援を行う。
研修指導員の役割	・依頼団体より利用の１週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。 ・活動当日、実施の可否について団体と相談をする。 ・経路の案内、危険箇所の注意喚起を行う。また、自然観察の説明を行う。 ・活動終了後、事務室にて活動報告書を作成し、提出する。
自然の家職員の役割	・物品の貸出を行う。
活動の流れ （３時間）	【準備】 ・研修指導員を派遣する場合は、「研修指導員派遣依頼書」を提出してください。 ・実地踏査をして、ルート、危険箇所、疲労度等を確認してください。 ・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。 【活動】 ・トイレを済ませて集合します。 ・安全面について説明します。 ・活動を開始します。 【実施後】 ・靴の汚れを落とします。 ・貸出物品を返却します（事務室）。
安全管理 留意事項	・道路に出るまでは、赤色のテープが目印となっています。 ・途中には国道を横断する場所もあるため、車に気を付けてください。 ・水分補給を徹底し、熱中症に注意してください。 ・剣桂神社近くに駐車場とトイレがあります。

④ パノラマハイキング

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">なすかしの森のハイキングコースでの最高地点に位置するパノラマ展望所に向かうハイキングです。コースは終始森林の中であり、多少の斜面はあるものの歩きやすいコースとなっています。秋は紅葉が見られ、夏には多くの動植物を見ることができます。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・体力の向上を図ることができます。
・恵まれた自然の中で、動植物の観察などをすることで、自然を愛する心情を養います。
・仲間と楽しく歩くことで、友情を育みます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">条件</td><td>対象</td><td>幼児～</td><td>人数</td><td>制限はないが、40 名につき１人の引率者が必要</td></tr>
<tr><td>時期</td><td colspan="3">５月～10 月</td></tr>
<tr><td>実施の判断</td><td colspan="3">降雨量５㎜/h、風速 10m/s を超えるときは中止
大雨警報、雷注意報、竜巻警戒情報、記録的な短時間の大雨情報が発表されたときは中止
台風の接近や暴風警報が発表されたときは中止</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td>自然の家（貸出物品）</td><td colspan="2">団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td>☐トランシーバー
（必要に応じて）
☐地図
☐熊鈴（10 人で１個程度）</td><td colspan="2">☐救急セット</td><td>☐リュック（ザック）
☐水分（１L 程度）
☐タオル　☐帽子
☐雨具（上下セパレート）</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・健康観察…参加者の健康状態を把握する。
・安全対策…活動の前後で点呼を行う。
・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。
・学習指導…参加者の実態に即した指導と支援を行う。</td></tr>
<tr><td>研修指導員の役割</td><td colspan="4">・依頼団体より利用の１週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。
・活動当日、実施の可否について団体と相談をする。
・経路の案内、危険箇所の注意喚起を行う。また、自然観察の説明を行う。
・活動終了後、事務室にて活動報告書を作成し、提出する。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">・物品の貸出を行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１～２時間）
（約２．２㎞）</td><td colspan="4">【準備】
・研修指導員を派遣する場合は、「研修指導員派遣依頼書」を提出してください。
・実地踏査をして、ルート、危険箇所、疲労度等の確認してください。
・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。
【活動】
・トイレを済ませて集合します。
・安全面について説明します。
・ハイキングを開始します。
【実施後】
・靴の汚れを落とします。
・貸出物品を返却します（事務室）。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・コースが分からなくなったら、来た道を戻るようにしてください。
・水分補給を徹底し、熱中症に注意してください。</td></tr>
</table>

⑤ ナイトハイキング

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="5">自然の家周辺の静寂な夜の自然に触れながら、夜の神秘さを感じ取ったり、暗闇のもたらす恐怖・不安を仲間と共に行動したりすることによって連帯感を養うことができます。『営火場Ａ方面』『かたらいの丘方面』『営火場Ｃ方面』の３つのコースがあります。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="5">・体力の向上を図ることができます。
・仲間と楽しく歩くことで、友情を育みます。
・五感を研ぎ澄ますことで、視覚以外の情報から自然を感じることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">条件</td><td>対象</td><td colspan="2">小学生～</td><td>人数</td><td>制限はないが、40 名につき１人の引率者が必要</td></tr>
<tr><td>時期</td><td colspan="4">５月～10 月</td></tr>
<tr><td>実施判断</td><td colspan="4">雨天や強風時は中止</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td colspan="2">団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">□トランシーバー
（必要に応じて）
□地図
□熊鈴（10 人で１個程度）
□ランタン</td><td colspan="2">□救急セット</td><td></td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="5">・健康観察…参加者の健康状態を把握する。
・安全対策…活動の前後で点呼を行う。
・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。
・学習指導…参加者の実態に即した指導と支援を行う。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="5">・物品の貸出を行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１時間）</td><td colspan="5">【準備】
・実地踏査をして、ルート、危険箇所、疲労度等を確認してください。
・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。
【活動】
・トイレを済ませて集合します。
・安全面について説明します。
・ハイキングを開始します。
・目的地では、懐中電灯を消して暗闇を味わいます。
【実施後】
・靴の汚れを落とします。
・貸出物品を返却します（事務室）。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="5">・暗闇を歩くのでランタンを必ず使用して下さい。
・実施前後、実施中に数回、点呼を行い、人数の確認をしてください。</td></tr>
</table>

⑥ スノーシューハイキング

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">スノーシューを装着して積雪のフィールドをハイキングします。森の中で動物の足跡をたどるなど、自然観察を兼ねたハイキングを楽しむことができます。『であいの小径コース』『わくわく広場コース』の２つのコースがあります。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・体力の向上を図ることができます。
・冬ならではの自然に触れ合うことができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>幼児～</td><td>人数</td><td>制限はないが、４０名につき１人の引率者が必要</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>１・２月（積雪状況によっては３月も可能）</td><td>実施の判断</td><td>風速１０m/s を超えるとき
吹雪のため視界が不良のとき
大雪、雷警報が発表されたとき</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td>団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">□スノーシュー
□ストック（必要に応じて）
□トランシーバー（必要に応じて）</td><td>□救急セット</td><td>□スキーウェア
□グローブ　□ゴーグル
□帽子　□防水防寒靴</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・ピロティで説明を受けてスノーシューを受け取り、活動場所に移動させる。
・活動の前後に点呼を行う。
・活動終了後にスノーシューを戻し、終了したことを事務室へ報告する。
・学習指導…参加者の実態に即した指導と支援を行う。</td></tr>
<tr><td>研修指導員の役割</td><td colspan="4">・依頼団体より利用の１週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。
・活動当日、実施の可否について団体と相談をする。
・スノーシューの着脱について指導をする。
・経路の案内、危険箇所の注意喚起を行う。また、自然観察の説明を行う。
・活動終了後、事務室にて活動報告書を作成し、提出する。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">・物品の貸出を行う。
・セーフティートークを行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（２～３時間）</td><td colspan="4">【準備】
・研修指導員を派遣する場合は、「研修指導員派遣依頼書」を提出してください。
・実地踏査をして、コース、所要時間、危険箇所、疲労度等を確認してください。
・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。
【活動】
・スノーシューの装着方法と返却方法を確認します。
・歩き方と活動中の安全管理上の注意事項を確認します。
・活動を開始します。
【実施後】
・スノーシューの雪を落とします。
・スノーシューを専用のフックに戻します。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・スノーシューは体重別に合ったサイズを選んでください。
・歩行中にスノーシューの留め金が外れないように調整し、しっかりと固定してください。
・単独ではなく、必ずグループ単位で行動してください。
・実施前後に点呼を行い、人数の確認をしてください。</td></tr>
</table>

⑦そり・スノーチューブ

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="6">　そりやスノーチューブを使って、積雪の斜面を滑降して遊びます。自然の中の斜面のため、雪の特性を感じながら滑降する楽しみを味わえます。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="6">・冬の楽しさや雪の特性を感じることができます。
・体力の向上を図ることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td colspan="2">幼児～</td><td>人数</td><td colspan="2">～２００名</td></tr>
<tr><td>時期</td><td colspan="2">１・２月（積雪状況によっては３月も可能）</td><td>実施の判断</td><td colspan="2">雨天や強風時は中止
積雪不足の場合も不可</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td colspan="2">団体（準備物）</td><td colspan="2">個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">□そり
□スノーチューブ</td><td colspan="2">□救急セット</td><td colspan="2">□スキーウェア
□帽子
□手袋
□ゴーグル　□防水防寒靴</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="6">・自然の家の職員からピロティで説明を受けてそりを受け取り、活動場所に移動させる。
・代表責任者による試走を行う。
・活動終了後にそりを戻し、終了したことを事務室へ報告する。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="6">・物品の貸出を行う。
・活動場所まで案内し、安全に関する指導を行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（２～３時間）</td><td colspan="6">【準備】
・積雪状況を確認します。
・個人装備・団体備品の準備をします。
【活動】
・そりをピロティから持っていきます。
・安全面や滑り方について説明します。
・活動を開始します。
【実施後】
・そりや体についた雪を落とします。
・そりをピロティへ返却します。
 </td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="6">・雪が少ないところや表土が露出しているところは危険なので避けて滑りましょう。
・滑降する場所と登る場所を明確に分け、一方通行を徹底しましょう。
・横に倒れる転び方が出来るようになると、より安全に滑ることができます。
・止まる時には、足を出してかかとでブレーキをかけます。
・リフトなどはなく、そりやスノーチューブは担いで登ることになります。
・貸出物品は利用団体数や人数に応じた数となります。そりは２人で１台程度、スノーチューブは団体ごとに１～３台程度です。</td></tr>
</table>

⑧雪遊び

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">雪遊びを通して氷や雪などにふれ、冬の自然に親しむことができます。また、スノースコップを使って、個人やグループで、雪像（雪だるまなど）やかまくらづくりをすることができます。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・ルールを守って安全に活動できる力を育みます。
・グループで行うことにより、課題解決に向けて仲間との協調性や自主性を育みます。
・表現のアイディアや作り方の工夫などの創造力を育みます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>幼児～</td><td>人数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>１・２月（積雪状況によっては３月も可能）</td><td>実施の判断</td><td>雨天や強風時は中止</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家</td><td>団体</td><td>個人</td></tr>
<tr><td colspan="2">□スノースコップ</td><td>□救急セット</td><td>□スキーウェア
□グローブ　□ゴーグル
□帽子　□防水防寒靴</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・自然の家職員からピロティで説明を受けて貸出物品を受け取り、活動場所に移動する。
・活動終了後に貸出物品を戻し、終了したことを事務室へ報告する。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">・物品の貸出を行う。
・活動場所まで案内し、安全に関する指導を行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１～２時間）</td><td colspan="4">【準備】
・積雪状況を確認します。
・活動場所や、使用する道具を確認します。
【活動】
・活動のルールを決め、活動を行います。
【実施後】
・雪像やかまくら、雪合戦の雪玉は、活動後すぐに必ず崩して、穴も埋め戻します。
・スノースコップは雪をよく落としてからピロティへ返却します。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・防寒着や手袋（グローブ）などを装着し、十分に防寒対策をしてください。
・かまくら内には、つぶれたときの脱出用にスノースコップを必ず置いてください。
・雪像やかまくらは気温が高くなると雪が溶けて崩れやすくなるため、雨や氷点下にならない日は十分気をつけて活動してください。
・時期によって氷になっている部分があるため、雪の部分を用いるようにしてください。</td></tr>
</table>

⑨ 野外炊事

概要	仲間と協力しながら、カレー、焼きそばを森の中の野外炊事場で作ります。
ねらい	・グループで役割分担をしながら取り組むことで、協調性や計画性を養う。 ・食材を無駄にすることのないように活動を行うことで、食べ物への感謝を意識させる。
条件	対象：小学生～　人数：８～２８０名 時期：５月～１０月　実施の判断：荒天時は場所を変更する場合がある
貸出物品・準備物	**自然の家（貸出物品）** □食器セット （皿 10、スプーン 10、まな板 2、しゃもじ・お玉・フライ返し各 1） □フォーク、包丁、箸、鍋、羽釜、ボウル、ザル、火ばさみ、十能、バケツ、ほうき □ゴミバケツ □カレー作り手順書 **団体（準備物）** □食器用中性洗剤　□クレンザー □スポンジ　□布巾　□台拭き □金たわし　□マッチ、ライター □野外炊事用薪（売店で購入可） □新聞紙　□ゴミ袋（売店で購入可） **個人（準備物）** □軍手 □長袖・長ズボン □帽子
引率者の役割	・準備と当日の進行…「野外炊事の実施手順」の資料に則り、活動の準備を行います。また、団体準備物を準備し、食材や薪は食事・教材等注文書で注文します。 ・活動の進行と指導…活動を進行し、準備、調理、片付けの指導を行います。
自然の家職員の役割	・物品の貸出を行う。 ・活動の最初に、活動の説明や安全に関する指導を行う。 ・貸出物品の点検を行う。
活動の流れ（３～４時間）	・「野外炊事の実施の流れ」に則り、活動を実施します。 ・食器類の片付けは、「野外炊事の点検の受け方」の資料に則り行います。 ・かまどと水道の片付けは、「かまど・水道の片付け方」の資料に則り行います。
安全管理 留意事項	・夕食の野外炊事は７月 15 日～8 月 31 日の期間のみ可能です。 ・使用後のかまどには、直接水を掛けないでください。温度差で破損する場合があります。 ・包丁の取り扱いについては、団体指導者が指導してください。 ・火を取り扱うので、個人の準備物は必ず持参するよう指導してください。特に、軍手は純綿や混紡のものが好ましいです（作業用手袋などゴム製の物は適しません）。 ・ゴミは利用の手引きに則り分別してください。ゴミ袋は西郷村指定のものを使用してください。 ・<u>**夕食作りは１５時までに開始し、１８時３０分までに点検が開始できるようにしてください。**</u>１８時３０分までに点検が開始できない場合、次の日の８時３０分より点検を行います。 ・「野外炊事の実施の流れ」「野外炊事の点検の受け方」「かまど・水道の片付け方」「カレー作り手順書」の資料は、当施設ホームページに掲載しています。 資料

⑩ 白河だるまの絵付け

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">福島県の伝統工芸品である白河だるまの絵付けをすることができます。伝統的なデザインの赤だるまと独創性を育む白だるまの２種類から選んで制作することができます。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・主体性、積極性を育みます。
・創造性や独創性を豊かにします。
・日本の伝統工芸について学ぶことができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>幼児～</td><td>人数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>通年</td><td>実施の判断</td><td>—</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td>自然の家（貸出物品）</td><td colspan="2">団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td>□新聞紙　□見本のだるま
□ペン類
□作成手順書、由来説明教材</td><td colspan="2">□だるま（赤または白）（購入可）</td><td>□汚れても良い服装</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・全体指導…時間管理や全体の状況把握を行い、必要な指示をする。
・説明…作成手順書や由来説明教材を用いて、説明を行う。
・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">・貸出物品を事前に教材室前のテーブル上に準備する。
・教材室前に置かれた貸出物品を教材室に片付ける。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１～２時間）</td><td colspan="4">【準備】
・個数を確認し、「食事・教材等注文書」にて注文します。
【活動】
・教材室前のテーブルからだるまを受取り、その他の貸出物品を借用します。
・指定された研修室で会場の準備をします。
・作成手順や由来などを説明後、作成します。
【実施後】
・研修室の清掃と現状復帰をします。
・貸出物品を教材室前へ返却します。
・事務室にだるまの報告書を提出します。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・荒天時の代替プログラムとして計画できます。キャンセル料はかかりません。
・床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮してください。
・ペンのキャップは力任せに外すとインクが出ることがあります。
・各自、新聞紙を２枚重ねて敷いてから活動してください。</td></tr>
</table>

⑪ 焼き板

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="6">杉の板材（250 ㎜×150 ㎜×13 ㎜）を焼き上げ作品を作ることができます。完成した作品にヒートンと紐をつければ、壁掛けにすることも可能です。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="6">・主体性、積極性を育みます。
・創造性や独創性を豊かにします。
・火を使った活動を取り入れる事ができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td colspan="2">幼児～</td><td>人数</td><td colspan="2">制限なし</td></tr>
<tr><td>時期</td><td colspan="2">５月～１０月</td><td>実施の判断</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td colspan="2">団体（準備物）</td><td colspan="2">個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">□たわし
□かまど、半割りドラム缶
□火ばさみ、十能、ほうき</td><td colspan="2">□焼き板セット（購入可）
□薪（購入可）
□マッチ、ライター
□新聞紙（一人１枚）
□ポスターカラーなど絵付け用の道具</td><td colspan="2">□汚れても良い長袖長ズボン
□帽子
□軍手
□磨き用の布・雑巾</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="6">・準備…「焼き板実施の流れ」「焼き板の作り方」「焼き板の片付け方」の資料をもとに、活動の計画を立て、準備を行います。また、必要に応じて焼き板セットや薪を食事・教材等注文書で注文します。
・活動の進行と指導…活動を進行するとともに、活動の指導を行います。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="6">・準備の支援を行う。
・活動の手順説明や安全に関する指導を行う。
・活動終了後の片付けの確認を行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（２～３時間）</td><td colspan="6">・「焼き板実施の流れ」に則り活動を行います。
・焼き板作りの指導は、「焼き板の作り方」の資料に則り行います。
・片付けは「焼き板の片付け方」の資料に則り行います。

焼き板の完成イメージ</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="6">・火を取り扱うので、個人の準備物は確実に持参するよう指導してください。特に、軍手は純綿や混紡のものが好ましいです（作業用手袋などゴム製の物は適しません）。
・半割りドラム缶１つに対して、最大５～６人同時に板を焼くことできます。一度に大勢で板を焼くと危険です。
・床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮してください。
・荒天時の代替プログラムとして計画できます。キャンセル料はかかりません。
・壁掛けに限定することなく、鍋敷きやコースターなどにすることも可能です。
・「焼き板実施の流れ」「焼き板の作り方」「焼き板の片付け方」の資料は、当施設ホームページに掲載しています。
資料</td></tr>
</table>

⑫ オリエンテーリング

概要	地図を参考に屋外に設置してあるチェックポイントを制限時間内にできる限り多く周ります。ポストを見つけたらポストに書いてあるアルファベットを解答用紙に記入します。制限時間内に周ったポストに配分された点数から制限時間を遅れた場合の点数（１分遅れるごとに－５点）を引いた総合点数により競います。
ねらい	・自然に親しむことができます。 ・グループで話合いをしながら活動するため、協調性を育んだり仲間づくりに活用したりすることができます。
条件	対象：小学生～　人数：制限なし 時期：５月～１０月　実施の判断：雨天や強風時は中止
貸出物品・準備物	**自然の家（貸出物品）** □地図（グループ数＋１部） □解答用紙（グループ数＋１部） □バインダー（グループ数＋１） □解答（１部） □セーフティートーク資料 □熊鈴（グループ数＋α） **団体（準備物）** □救急セット **個人（準備物）** □水分（１Ｌ程度） □タオル □雨具（上下セパレート） □筆記用具 □長袖、長ズボン □帽子
引率者の役割	・代表責任者…発着地点で、全体の総括、指揮、連絡にあたる。 全体に対しルール説明及びセーフティートークを行う。 ・発着係…発着地点で、計時、記録、集計、順位の決定を行う。 ・巡視係…コースを巡回し、安全確保と事故防止に努める。
自然の家職員の役割	・物品の貸し出しを行う。
活動の流れ（２～３時間）	【準備】 ・天候による実施の判断を行います。 ・事務室で貸出物品を受け取ります。 【活動】 ・参加者の点呼と健康状態の確認をします。 ・グループに地図等を配付します。 ・オリエンテーリングの流れ、ルール、安全指導を全体に伝えます。 ・活動を行います。 【実施後】 ・参加者の点呼と健康状態の確認をします。 ・貸出物品を事務室へ返却します。
安全管理留意事項	・山の中では、走らないで下さい。グループで一緒に行動してください。 ・道が分からなくなった場合は、来た道を引き返してください。 ・ポイント 36・39・55・61 については指導者を配置してください。 ・森の中の活動時は、木を折るなど樹木を傷付けないようにご指導ください。 ・敷地内の道路を移動する際は、周囲に十分ご注意ください。 資料

⑬ なすかしの森ココドコ

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">問題用紙に示される写真の場所を自然の家の屋外で探します。見つけたら地図上でその場所を確認し、解答用紙に記入します。見つけた場所の数に応じて点数を獲得でき、グループごとに獲得した点数で競います。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・グループで話し合いをしながら活動を行うため、グループ内でのコミュニケーションを促進することができます。
・集団意思決定の練習をすることによって、協調性を養うことができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>小学生～</td><td>人数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>５月～１０月</td><td>実施の判断</td><td>雨天や強風時は中止</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td>団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">☐問題用紙（グループ数＋１部）
☐解答マップ（グループ数＋１部）
☐バインダー（グループ数＋１）
☐解答（１部）
☐熊鈴（グループ数＋α）</td><td>☐救急セット</td><td>☐水分（１Ｌ程度）
☐タオル
☐雨具（上下セパレート）
☐筆記用具
☐長袖、長ズボン
☐帽子</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・代表責任者…発着地点で、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
全体に対しルール説明及びセーフティートークを行う。
・発着係…発着地点で、計時、記録、集計、順位の決定を行う。
・巡視係…コースを巡回し、安全確保と事故防止に努める。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">・物品の貸し出しを行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１～２時間）</td><td colspan="4">【準備】
・天候による実施の判断を行います。
・事務室で貸出物品を受け取ります。
【活動】
・グループに地図等を配付します。
・ルール、注意事項を全体に伝えます。
・活動を行います。
【実施後】
・参加者の点呼と健康状態の確認をします。
・貸出物品を事務室へ返却します。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・発着地点は、かんぽラジオ体操広場、ピロティ等です。
・グループで行動してください。
・敷地内の道路を移動する際は、周囲に十分ご注意ください。
資料</td></tr>
</table>

⑭ 自然の家ココドコ

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">問題用紙に示される写真の場所を自然の家の屋内で探します。見つけたら地図上でその場所を確認し、解答用紙に記入します。見つけた場所の数に応じて点数を獲得でき、グループごとに獲得した点数で競います。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・グループで話し合いをしながら活動を行うため、グループ内でのコミュニケーションを促進することができます。
・集団意思決定の練習をすることによって、協調性を養うことができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>小学生～</td><td>人数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>通年</td><td>実施の判断</td><td>なし</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td>団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">□問題用紙（グループ数＋１部）
□館内地図（グループ数＋１部）
□解答用紙（グループ数＋１部）
□バインダー（グループ数＋１）
□解答（１部）</td><td>□救急セット</td><td>□筆記用具</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・代表責任者…発着地点で、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
全体に対しルール説明及びセーフティートークを行う。
・発着係…発着地点で、計時、記録、集計、順位の決定を行う。
・巡視係…館内を巡回し、安全確保と事故防止に努める。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">・物品の貸し出しを行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１～２時間）</td><td colspan="4">【準備】
・事務室で貸出物品を受け取ります。
【活動】
・グループに地図等を配付します。
・ルール、注意事項を全体に伝えます。
・活動を行います。
【実施後】
・参加者の点呼と健康状態の確認をします。
・貸出物品を事務室へ返却します。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・発着地点はプレイホール・各研修室等です。
・館内地図にある立ち入り禁止場所には入らないでください。
・廊下は走らないでください。
・グループで行動してください。
・社会科の学習「地図帳の読み方」としても活用できます。
・非常口等の確認や館内の動線の確認にも有効です。
資料</td></tr>
</table>

⑮ なすかし探偵団

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">館内に隠されたチェックカードを探し、謎を解く活動です。『新人探偵』『探偵』『名探偵』の３つのレベルの解答用紙を選ぶことができます。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・グループで話し合いをしながら活動を行うため、グループ内でのコミュニケーションを促進することができます。
・集団意思決定の練習をすることによって、協調性を養うことができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>小学生～</td><td>人数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>通年</td><td>実施の判断</td><td>なし</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td>団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">☐問題用紙（グループ数＋１部）
☐マップ（グループ数＋１部）
☐解答用紙（グループ数＋１部）
☐バインダー（グループ数＋１）
☐解答（１部）</td><td>☐救急セット
☐時計</td><td>☐筆記用具</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・代表責任者…発着地点で、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
全体に対しルール説明及びセーフティートークを行う。
・発着係…発着地点で、計時、記録、集計、順位の決定を行う。
・巡視係…館内を巡回し、安全確保と事故防止に努める。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">・物品の貸し出しを行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（２～３時間）</td><td colspan="4">【準備】
・事務室で貸出物品を受け取ります。
【活動】
・グループに地図等を配布します。
・ルール、注意事項を全体に伝えます。
・活動を行います。
【実施後】
・参加者の点呼と健康状態の確認をします。
・貸出物品を事務室へ返却します。
資料</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・発着地点は、プレイホール・各研修等です。
・マップのオレンジ色のエリア以外には、チェックカードはありません。
・廊下は走らないでください。
・グループで行動してください。
・『新人探偵』は小学校低学年、『探偵』は小学校中学年、『名探偵』は小学校高学年以上で実施することを目安としてください。</td></tr>
</table>

⑯ キャンプファイヤー

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">暗闇を照らす炎の神秘的な灯の中で、火を迎え・送るセレモニー、スタンツとレクリエーションを通して、仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動です。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・宿泊体験活動に向けての意気込みを固めることができます（初日の夜に実施の場合）。
・宿泊体験活動を振り返ることができます（最終日の夜に実施の場合）。
・協調性を養ったり、自身の成長のきっかけにしたりすることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>幼児～
（対象に合わせて実施）</td><td>人数</td><td>営火場Ａ（～６０名程度）
営火場Ｂ（～１００名程度）
営火場Ｃ（～１５０名程度）
プレイホール（～４００名）</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>通年（積雪時は原則プレイホールと営火場Ｂのみ）</td><td>実施の判断</td><td>雨天や強風時は中止
プレイホールでは全天候可能</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td>団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">□アンプ・マイク
□片付けセット</td><td>□薪（購入可）
□灯油（購入可）
□トーチ（購入可）
□マッチ・チャッカマン
□火の神の衣装などの小道具
□CD 等の音源</td><td>□長袖長ズボン</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・準備…「キャンプファイヤーの準備の方法」「キャンプファイヤーの片付けの方法」「キャンプファイヤーシナリオ例」の資料をもとに、活動の計画を立て、準備を行います。また、必要に応じてキャンプファイヤーセット（薪と灯油）やトーチを食事・教材等注文書で注文します。
・活動の進行と指導…活動を進行するとともに、活動の指導を行います。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">なし</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１～２時間）</td><td colspan="4">・「キャンプファイヤーの準備の方法」に則り準備を行います。
・事前に作成したシナリオに沿って活動を実施します。
・「キャンプファイヤーの片付けの方法」の資料に則り、片付けを行います。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・強風の際は、火の粉が飛んで危険です。風速も考慮した中止基準を設定してください。
・必ず、消火用のバケツの準備をしてください。
・当日中に完全に消火してください。また、消火が終わるまで指導者は実施場所から離れることがないようにしてください。
・消火確認を警備員が行います。必ず指導者も立ち合いをお願いいたします。
・荒天時や冬季はプレイホールでの実施希望が多くなります。1 日に 2 団体以上がプレイホールでの実施を希望した場合は、活動時間は 1 時間以内とさせていただきます。
・「キャンプファイヤーの準備の方法」「キャンプファイヤーの片付けの方法」「キャンプファイヤーシナリオ例」の資料は、当施設ホームページに掲載しています。
資料</td></tr>
</table>

⑰ キャンドルファイヤー

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="6">暗闇を照らすろうそくの神秘的な灯の中で、火を迎え・送るセレモニー、スタンツとレクリエーションを通して、仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動です。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="6">・宿泊体験活動に向けての意気込みを固めることができます（初日の夜に実施の場合）。
・宿泊体験活動を振り返ることができます（最終日の夜に実施の場合）。
・協調性を養ったり、自身の成長のきっかけにしたりすることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td colspan="2">幼児～
（対象に合わせて実施）</td><td colspan="2">人数</td><td>プレイホール(～４００名)
エコルーム２(～１２５名)
わんぱくルーム(～８０名)
キビタルーム（～６０名）
学習室２（～３０人）</td></tr>
<tr><td>時期</td><td colspan="2">通年</td><td colspan="2">実施の判断</td><td>―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td colspan="2">団体（準備物）</td><td colspan="2">個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">□アンプ・マイク
□燭台
□だるまの手持ち燭台</td><td colspan="2">□ロウソク（購入可）
□チャッカマン
□CD 等の音源</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="6">・準備…「キャンドルファイヤーの準備と片付けの方法」の資料に則り、活動の計画を立て、準備を行います。また、必要に応じてロウソクを食事・教材等注文書で注文します。
・活動の進行と指導…活動を進行するとともに、活動の指導を行います。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="6">なし</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１～２時間）</td><td colspan="6">・「キャンドルファイヤーの準備と片付けの方法」の資料に則り準備を行います。
・事前に作成したシナリオに沿って活動を実施します。
・「キャンドルファイヤーの準備と片付けの方法」の資料に則り片付けを行います。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="6">・必ず、消火用のバケツを準備してください。
・燭台の下には必ずブルーシートを敷いてください。
・ロウが床に垂れた場合は、必ず清掃し原状復帰してください。

手持ち燭台
資料</td></tr>
</table>

⑱ ニュースポーツ

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">ニュースポーツとは、競技性よりも楽しむことに重点を置いた「いつでも」「誰でも」気軽に楽しめるスポーツです。なすかしでは、『タグラグビー』『ラダーゲッター』『キンボール』の３種類を行うことができます。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・楽しい運動遊びを体験して、運動に興味を持つことができます。
・運動能力を高め、体力向上につながります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>小学生～</td><td>人数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>通年</td><td>実施の判断</td><td>―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td>自然の家（貸出物品）</td><td>団体（準備物）</td><td colspan="2">個人（準備物）</td></tr>
<tr><td>□タグラグビーセット
（ボール×２、ベルト、タグ）
□ラダーゲッターセット
（ラダー×2、ボール青・黄各3個
得点板、説明書）×3
□キンボールセット
（ボール×2、得点板、エアポンプ、説明書）</td><td>□救急セット
□ビブス（タグラグビー）
□得点表（ラダーゲッター）
□ビブス（キンボール）
 </td><td colspan="2">□筆記用具（ラダーゲッター）</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・事前のルール確認、チーム決めを行う。
・時間と安全の管理を行う。
・終了後の清掃と事務室への連絡を行う。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">・物品の貸し出しを行う。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１～３時間）</td><td colspan="4">【準備】
・ニュースポーツのルールを確認します。
・事務室下の教材庫前で貸出物品を受け取ります。
・ラダーの組み立て、キンボールのボール準備をします。
【活動】
・ニュースポーツのルールと注意事項を全体に伝えます。
【実施後】
・貸出物品を事務室下の教材庫前に返却します。

資料</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">（タグラグビー）
・通常のラグビーと比べ身体接触する機会は少ないですが、全くないわけではありません。身体接触でのケガを防止するために、ルールを守るように指導を行ってください。
・タグは約 55 本、ベルトは約 75 本あります。ベルトは約 60 ㎝まで対応していますので、足りない場合は、２本つなげてお使いください。
（ラダーゲッター）
・怪我防止のため、誤った投げ方をしないことや周囲の確認をすることをご指導ください。
・片付け時は、入っていたケースにきれいに入れて返却してください。
（キンボール）
・起こりうる怪我としては、擦り傷、突き指、打撲、捻挫、爪の破損が考えられます。救急セットをお持ち込みください。
・片付け時は、ボールの空気を抜き、たたんでケースに戻して返却してください。</td></tr>
</table>

⑲ ボッチャ（パラスポーツ）

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">　重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、ヨーロッパで生まれたパラリンピックの正式種目です。体力の優劣を問わず、年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ６球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・障がいへのイメージをよりポジティブにすることができます。
・仲間と協力して戦略を考え、ゲームを進めることで、お互いの違いを知り、認め合うきっかけ作りになります。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>幼児～</td><td>人数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>通年</td><td>実施の判断</td><td>―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td>自然の家（貸出物品）</td><td colspan="2">団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td>□ボッチャセット
□コートシート
□説明資料</td><td colspan="2">□救急セット</td><td></td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・事前のルールやねらいを確認して、チームを決定する。
・時間と安全の管理をする。
・終了後の片付けと清掃をする。
・事務室へ連絡をする。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">・教材庫より物品の貸し出し。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１～２時間）</td><td colspan="4">【準備】
・ボッチャのルール、特徴、ねらいを資料で使って確認します。
【活動】
・ボッチャのルールとねらいを意識して、活動します。
【実施後】
・貸出物品を教材庫前に返却します。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・怪我防止のため、誤った投げ方をしたり、勢いよく投げたりしないことや周囲の確認をしてから投げることをご指導ください。
・投げる前のボールやコート外に出たボールはまとめて１か所に置き、踏むことがないように指導してください。
・審判はセルフジャッジで進めることを指導してください。
・起こりうる怪我としては、爪の破損等が考えられますので、救急セットをお持ち込みください。</td></tr>
</table>

⑳ 熊撃ちの話

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">那須甲子地域で活躍されている猟師から、実際に熊撃ち体験などの狩猟についてのお話や、熊の生態や山の四季についてのお話を聞くことができます。猟銃などの狩猟のための道具や、本物の熊の毛皮なども実際に見たり、触ったりすることもできます。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・熊の生態や、山の魅力について知ることができます。
・猟師というプロの話を聞くことで、生き方を学ぶことができます。
・自然や動物との共生について考えることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>小学生～</td><td>人数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>通年（原則夜のプログラム）</td><td>実施の判断</td><td>―</td></tr>
<tr><td rowspan="2">貸出物品
・準備物</td><td colspan="2">自然の家（貸出物品）</td><td>団体（準備物）</td><td>個人（準備物）</td></tr>
<tr><td colspan="2">□ホワイトボード
□ホワイトボードマーカー
・チョークセット</td><td></td><td>□メモ帳、筆記用具</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・利用１週間前までに講師に連絡し、活動内容について打ち合わせを行う。
・当日準備の手伝いを行う。
・当日のあいさつ、感想発表等の進行を行う。</td></tr>
<tr><td>研修指導員の役割</td><td colspan="4">・依頼団体より利用の１週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。
・活動当日、活動場所の準備を行う。
・活動終了後、活動場所の片づけと事務室にて活動報告書を作成し、提出する。</td></tr>
<tr><td>自然の家職員の役割</td><td colspan="4">なし</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（１時間）</td><td colspan="4">【事前手続き】
・「研修指導員派遣依頼書」を提出します。
・実施可能が決定したら、講師へ電話連絡をします。
【準備】
・１０分ほど前に事務室で講師と合流します。
・熊の毛皮などの荷物を準備します（参加者２名程度）。
【活動】
・挨拶をして、話を聞きます。
・質疑応答や感想発表後、活動終了です。
【実施後】
・講師とともに、事務室へ荷物を持っていきます（参加者２名程度）。
・最終日、施設使用料とともに、講師料の請求を受けます。</td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・本プログラムは、研修指導員派遣依頼が必須のプログラムです。ご利用 40 日前までに、研修指導員派遣依頼書をご提出ください。
・専任講師は１名なので、希望に応えられない場合があります。
・原則、荒天時のみの実施はできません。
・原則、夜のプログラムとなっているので、昼間の希望はできません。
・猟銃や、熊の毛皮などがあるので、触れる際には怪我や破損に注意してください。</td></tr>
</table>

㉑那須どうぶつ王国限定ワークシート付プラン

<table>
<tr><td>概要</td><td colspan="4">　那須どうぶつ王国で動物について学ぶプランです。動物をより効果的に観察するためのワークシートを持って園内を自由見学していただきます。学習内容は①「探そう！SDGs＠那須どうぶつ王国」②「どうぶつの赤ちゃん」の２種類から選ぶことができます。</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="4">・実際に動物を観察しワークシートに取り組むことで、観察して気付く楽しさを学ぶことができます。
・学校で学習する内容に身近にふれ、つながりを知ることで考えを深めることができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">条件</td><td>対象</td><td>小学４～６年生
【小学校団体のみ利用可】</td><td>人数</td><td>制限なし</td></tr>
<tr><td>時期</td><td>通年</td><td>実施の判断</td><td>雨天決行</td></tr>
<tr><td rowspan="2">準備物</td><td>那須どうぶつ王国</td><td colspan="2">団体</td><td>個人</td></tr>
<tr><td>□ワークシート</td><td colspan="2">□入国料　児童１名 600 円（ワークシート）
□入国料　児童１名 1,500 円（昼食カレー代・ワークシート）
※事前学習を希望する場合は児童１名 200 円(30 分程度)
※引率者入国無料，昼食をとる場合は１名 920 円</td><td>□筆記用具</td></tr>
<tr><td>引率者の役割</td><td colspan="4">・学習内容を１つ選択し、那須甲子 HP 掲載の申込フォームにて利用日初日の 40 日前までに申し込みます。
（プランは、以下の学習内容の中から選択ください。）
・王国職員と事前に打合せをし、当日の指導を行います。
＜学習内容＞
①「探そう！SDGs＠那須どうぶつ王国」
　那須どうぶつ王国で行っている SDGs の取組について、動物を観察しながら楽しく学ぶことができます。また、普段の生活の中で行なえる SDGs の取組について考えることができます。
②「どうぶつの赤ちゃん」
　小学校５年生理科「動物の誕生」をふまえ、動物たちが赤ちゃんを産み育てる流れについて、実際の動物の生態と関連付けて学ぶことができます。
※昼食付を選択すると、ツシマヤマネコ米を使用したカレーライスを提供します。実際に体験することにより、SDGs の取組を身近に感じることができます。</td></tr>
<tr><td>王国職員の役割</td><td colspan="4">・ワークシートを配付します。</td></tr>
<tr><td>活動の流れ
（２～５時間）</td><td colspan="4">【活動】
・王国到着後に王国職員からワークシートを受け取ります。
・団体ごとに園内を自由に見学します。
・昼食は指定の場所でとります。
 </td></tr>
<tr><td>安全管理
留意事項</td><td colspan="4">・活動可能時間は王国の営業時間に準じます。平日は 10:00～16:30 が基本ですが、期間によって変動がありますので詳細はホームページを確認するかどうぶつ王国までお問い合わせください。
・どうぶつ王国内のルールに従って活動をしてください。
・どうぶつ王国までの移動手段を利用団体側で確保してください。
・屋内の休憩所が必要な場合は事前にお知らせください。</td></tr>
</table>